

風話鈴香

発行所

尼崎市小中島1-1-18

社会福祉法人

阪神共同福祉会 園田苑

TEL06-6493-3731

発行責任者

理事長 中村 大蔵

私達の目指すもの

- 一、地域に開かれた施設
- 二、入居者、家族、施設、地域のみんなで作る福祉を！
- 三、老人と共に生きがいを見い出す生活を

社会福祉法人 阪神共同福祉会 園田苑

皆が笑顔の夏祭り

盆踊りの輪 ひろがりこながる

8月26日土曜日。園田苑に入職して、初めての夏祭りでもあり、準備と司会担当をさせていただきました。

当日は、ボランティアで、ボランティアグループ「園」のメンバーの他にも、今年4月に若王寺に移転して来た（園田苑から歩いて5分）尼崎健康医療財団看護専門学校（園田苑）の生徒さんが12名駆け付けて下さいました。

夏祭りはグループ「天空」さんの和太鼓から始まり、中村理事長の挨拶、職員が準備をした屋台、特養家族会によるゲーム、「園」による手作りお菓子と盆踊り、河合施設長の挨拶、そして苑庭で開かれた花火大会で今年の夏祭りは幕を閉じました。



和太鼓は力強い音や演奏者のキリッとした表情が心に残り、見ておられた方もとても感動されていました。また、カレーライスや焼き鳥など様々な屋台がどこも賑わっており、ゲームでは様々な年代の方が楽しまれていました。

今回の夏祭りで印象に残った事は、参加された入居者さん、利用者さん、ご家族さん、そして職員の笑顔でした。特に盆踊りではたくさんの方が集まられ、本当に楽しそうに踊られていました。その光景を見て、私も楽しくなり、自然と笑顔になっていました。



周りの方の声を聞かせていただいた時、「来てよかったわ！楽しいわ！」と笑顔で答えてくださいました。

初めての事ばかりで不安でいっぱいでしたが、皆さんのそういったお声を聞いたときキラキラとした表情を見ると、「また来年も笑顔で溢れる様に取り組みたい」と思いました。

小規模多機能 辻本 麻美

敬老の集い



9月14日に善法寺保育園にて敬老の集いがありました。園児の祖父母に混じって、園田苑の利用者の方もご参加させていいただきました。

園児の元気な挨拶に始まり、歌やダンス、お花やコースターのプレゼントに、園児が園庭で育てた野菜の乗ったピザと一緒に作り、歌に合わせて交代で、肩たたきをしたり、とても充実した時間を過ごさせていただきました。

昔遊びでは、お手玉のうまい高齢者の技を園児がじっとみていました。元保育士の利用者さんは、久しぶりの子どもに大喜びでした。皆さんかわいい園児をぎゅっと抱きしめ、にっこりされていました。これからの未来を背負う子どもたちに元気をいただいた1日になりました。

小規模多機能 三浦 佳幸

その場限りから

将来を見通したものに

理事長 中村大蔵

曼珠沙華が一気に花開き、コスモスが揺れ始めると、園田苑の開設記念日が近からんことを知る。慌ただしく開設準備に取りかかり、全ての支払い後は後回しにしての、ひやひやものの竣工式だった。それでも参加者がとても多く、雨の中急遽二部制にしての祝宴だった。少ない職員で慣れていないことあり、それと察したボランティア「園」のメンバーが受付と接待とを取り仕切った。

尼崎市で二番目の小さな特養がこの地に誕生したことを、何よりも喜んだのは地域住民であり、ボランティアの皆さんだった。それが二九年後の今日、市内には二二の特養ができ、定員も一〇〇人から一挙に増えて、一五五七人となった。市の計画では特養がまだまだ不足している。

尼崎市にたくさんの福祉施設が出来ても、準備から開設、運営まで地域住民一体型であるのは、園田苑の誇りである。

口さがない私の友人たちは「そのだ苑」より「その場苑」の方がびつたりだと言う。マニュアルやプログラムを無視して、その場しのぎの場限りの出たとこ勝負の日々の運営は、私の性癖によるところが大きい。

それでも大過なく今日を迎えることが出来たのは、職員の奮闘もさることながら、地域住民の関わりと見守りがあることに他ならない。

来年は開設三〇年である。建物もだんだんとカネ喰い虫となってきた。福祉を取り巻く環境も大きく変わった。その場限りから将来を見通した計画を立てねばならない時が来た。



社会福祉法人阪神共同福祉会では、2017年度社会福祉法人制度改革により
評議員並びに理事の改選が行われましたので、お知らせいたします。

【評議員 7名】

2017年4月1日より
評議員 岡田 澄江
評議員 徳田 道子
評議員 佐野 一成
評議員 北 かおる
評議員 松村 史邦
評議員 川本 ミハル
評議員 森 一夫

【理事 6名】

2017年6月27日より
理事 中村 大蔵
理事 河合 恵子
理事 山口 ひろみ
理事 市榮 香代子
理事 原田 旬哉
理事 多次 政稀

【監事 3名】

2017年6月27日より
監事 西山 恭子
監事 岩下 寛
監事 大龍 昭順

今後も当法人の活動にご支援ご協力を
賜りますようお願い申し上げます

法人理念 阪神共同福祉会はすべての人の命を大切にし地域福祉の担い手となる

『今日の反省点は職員の方に休憩の時間を言っ
て頂いた時にはつきりと聞こえていなかったのに
もう一度聞き直さずに返事をしてしまったこと
です。その時は仕事に支障があったわけではな
かっただけで自分の心のどこかで許してしまっ
たところがあると思うとまだまだ自分に甘い
と思ひ反省しました。このようなミスを繰り返
ししないように返事やうなずきは適当にする
のではなく、自分が聞いて分かったところで正
しい反応をするべきだと思ひました。』
職場の職員の皆さんはとても優しくお話を
してください、すごく話しやすかったです。け
れど少しその優しさに甘えてしまい周りに目
を配ることができていなかったと思ひます。
なので、明日、今後

9月5日～7日 百合学院高等学校の1年生
3名がインターンシップに来られ、デイサー
ビス・小規模多機能型居宅介護で実習をしま
した。夏休みの間に福祉に関する本を
読んで、問題意識をきちんと持っ
てから園田苑での仕事を経験
しました。実習日誌からは職員
でもなかなか気づけない大事
なメッセージが込められています。

つづれ草子

園田苑 29周年

10月12日(木)

17:00～オープニング

ハーモニカや三線の演奏を予定して
います。地域の皆様とともに歩む園
田苑の誕生日を一緒にお祝いしたい
と思ひます。

は周りに目を配り、職員の方々に言われなくても
行動していきけるようにまずは考え、適切な判断を
したうえで行動に移せるようにしていきます。そ
して、ただ行動するだけではなく、「行動に責任を
もち」社会人として、職員として働いている自分
を重ね合わせて残りの2日間を過ごしていきたい
と考えています。(M・I)
彼女は将来、「福祉」の仕事に就くことも選択
肢の一つと考え、認知症の方が抱えている「不安」
「恐怖」「寂しさ」を少しでも理解し心が通え
るようになりたいと考えて来られました。
日々、介護の人材がないと嘆くことが増えて
います。人材は与えられるものではなく、発掘す
る、育てるものと若い彼女から学ぶことができ
ました。この気づきを無駄にせず、
将来を担うことのできる人を
育てること大きな仕事の一
つととらえ、地域にある学校と
のつながりも大切にしてい
きたいと思ひます。
百合学院小学校からは9月15
日に5・6年生の代表の方が来
られ、全校児童の皆さんが書い
てくださったお手紙とタオル
をいただきました。



グループハウス尼崎 19周年

9月30日(土) 17時～



ウクレレ・紙芝居
18時よりウッドデッキに
て山口真央さん二胡演奏

編集後記

夏祭りが終わっても残暑厳しいと思ひました
が、お彼岸の声を聞くと秋の気配がすっかり漂っ
てきました。
春と秋にやってくる自転車通勤に適した気候を満
喫したいと思ひます。(きりん)

毎晩21時頃、魔物と戦う日々。
子どもを寝かしつける時に必ずやって来る。
気がつけば外はもう明るい…睡眠に勝てない…
(ものぐさガエル)

うーん、食事は減っているはずなのに？
昨年よりだるま体形に磨きがかかり、何もしないの
に汗が吹き出します。
夏の暑さも彼岸まで！あれ？彼岸過ぎてるよな。
(だるま大使)

昨日のことを覚えていない今日このごろ。
(ケンシロウ)
長女が4月以降韓国のアイドルグループに興味を
持っています。

動画を見るのは彼女たちの歌やダンスばかりで最
近は韓国の料理や文化、洋服などにも関心を持っ
ています。

言葉を知るためにハンゲルも勉強しているらしく
机の周りには彼女たちの写真や自分で書いた文字が
休みの日に鶴橋に行きたいと言われ迷路のような
市場もなんとか通り抜け目的地に到着。

次は韓国に行きたいと。大丈夫かな。
彼女の思いに伝えられるようにしたいです。
目の前の人の思いに伝える。口約束やその場のぎ
でなく、態度で示す。

園田苑の入居者・利用者・家族の思いに寄り添
いどう伝えるか。職員の声にどう向き合うか。
地域の中に積極的に入っていくか…。
長女に負けず頑張ろう！！
(きんたろう)



「きれいな字やな」と入居者の皆さんも喜んで読
ませていただきました。ありがとうございました。